

水谷 規男
高等司法研究科・教授

【研究】

昨年度までの科研の共同研究のテーマであった再審に関して紀要論文を執筆したほか、被疑者弁護に関する個人の科研のテーマに関連して、取調べと調書の問題について中国とのシンポジウムで発表を行った。

【教育】

刑事訴訟法応用の授業では、予習、授業、復習としての答案作成を組み合わせることで、学生の指導を強化することに努めた。このうち、復習のために課した答案については、提出者全員に対して添削指導を行い、これに関して授業アンケートで高い評価を得た。

【管理運営】

研究科内の委員としては教務委員を務め、令和8年度に始まる司法試験のCBT化に関する対応を検討した。

他部局から依頼された業務としては、歯学部附属病院の医療安全監査委員会の委員を務め、医療事故予防の取組について助言した。

【社会貢献】

2024年5月まで日本刑法学会理事を務め、刑法雑誌編集委員として、担当号の編集作業を担った。

今年度は、袴田事件、福井事件等に再審に関する動きがあり、これらの事件を中心に新聞へのコメント、テレビ番組での解説などを行ったほか、再審制度における検察官の役割について、一般向けの講演を行った。